

業務フロー・コスト分析等の結果に基づく業務改善事例

独立行政法人名	独立行政法人交通安全環境研究所	部課室等名	総務課
対象事業名	一般管理業務	実施期間	通年
分析対象とした事務区分	一般管理業務のうち、研究所構内の消防設備や電気設備等の保守点検事務		
分析実施の背景 (問題意識等)	事務職員の要員が不足し、一般管理業務に従事する職員の業務負荷が増大していることを踏まえ、効率的な業務の確保の観点から、一般管理業務のうち外部委託等が可能な事務がないか検討を行った。		
分析により 明らかになった点	<ul style="list-style-type: none"> 一般管理業務のうち、消防設備や電気設備等については、施設の維持のため、法令上定められた点検等を行う必要があるところ、当該業務に関する専門的な知識や法令上の知識を有する人材を継続的に確保するのが困難であり、当該業務に従事する職員の業務負荷が著しく増大していること。 労働市場における十分な人材確保や採用後の育成を試みても要員不足が発生し、また、職員としての雇用体制とすると突発的な離職等に備えて代替人材の確保・育成が必要となり、時間とコストを要するが、民間委託によって柔軟な対応が可能となること。 職員としての雇用体制とした場合と民間委託とを比較した結果、民間委託により人件費の節減効果が期待できること。 		
分析結果に基づき 講じた改善措置	<ul style="list-style-type: none"> 上記の問題点を踏まえ、業務内容をふるい分けし、消防設備や電気設備等の管理業務を職員が直接携わる必要がある事務と外部委託しても差し支えない事務に分類し、外部委託として差し支えない一般的な事務を民間企業に委託することとした。 		
その効果	<ul style="list-style-type: none"> 外部委託により、上記各事務に係る事務職員の負担を低減し、確実な管理業務が実施されている 		